

いじめ発見時の 対応フロー図

学校

いじめの発見  
〈全教職員〉

いじめのサインを見逃さない姿勢

即時介入

情報収集

●事実関係の確認  
●情報管理の徹底

いじめを許さない  
毅然たる態度

調査・収集の指示

ステップ1  
いじめ対策委員会への報告

主幹・生活指導主任、担任等

「報告・連絡・相談・確認」  
(ほう・れん・そう・かく)の徹底

教育委員会  
いじめ解決に向けた支援

ステップ2  
いじめ対策委員会  
による分析及び指導の検討

●各機関との連携  
●情報の共有化  
●指導体制の確認

全教職員への  
方針共有  
(指導内容・方法  
の確認・分担)

指導内容・方法の  
共通理解

子供の指導  
及び保護者  
との連携  
(継続)

被害児童の保護  
加害児童への指導  
保護者との連携

●組織的対応と指導  
\*一人で抱え込まない  
●心のケア

関係諸機関  
多面的な  
連携・  
方策

ステップ3  
いじめ対策委員会・  
全教職員による対応(継続)

経過観察

継続した観察及び指導

評価・改善

指導内容・方法  
の評価・改善